

やまぐち 2月1日



69チームが参加 宮野が2連勝 (地域の部)

第28回山口市駅伝大会は、1月23日、市民会館前をスタート、宮野から仁保街道を下り県農業試験場までの7区間、22.5キロのコースで開かれた。ことしは69チーム参加という空前の盛況となって沿道の盛んな声援を浴びて大熱戦を展開、地域や職域2部でこれまでの記録を大幅に更新した。各部の記録はつぎのとおり

地域の部 優勝宮野(1°17'15") 2位川東, 3位大内
職域1部 優勝1中若人会(1°21'00") 2位4中隊, 3位迫友クラブ
職域2部 優勝国鉄(1°20'55") 2位福山通運, 3位県庁同好会
学生の部 優勝山高野球部A(1°17'24") 2位山大A, 3位山高サッカー部

死因の56%は成人病

死因	(50年)
1位	脳血管疾患 26.1%
2位	悪性新生物 17.0%
3位	心疾患 13.0%
4位	肺炎 5.7%
5位	老衰 5.6%

●病気を早く発見する
こんなおそろしいものに無防衛ではいけません。予防の決め手は早期発見、早期治療です。各地区で健康相談や集団検診が行われていますから、仕事に忙しいとかいわずに、病気の予防に日ごろから心がけましょう。

●大黒柱を突然襲う
「あんな元気だったのに」というのが、この病気の特色、市民の死亡の実に五七割は成人病です。中高年齢層の働きざかりの人がかかる病気です。
●高血圧・動脈硬化がもと
病気のもと、体の年齢ですが、この老化を強く示すのが、高血圧と動脈硬化です。
●病気を早く発見する

●成人病とは……



年の重み!

成人病予防週間 (1~7日)

文化遺産を今に伝える 文化財の現況と課題



文化財の宝庫といわれる山口にあってこそ
の代表格国宝瑠璃光寺五重塔、史跡観光地山
口のシンボルともいえます。

埋れた人間の過去の足跡を明らかにし、残された貴重な文化的遺産を後世に伝えるのが文化財行政の使命です。
有数な文化財保有県といわれる県内にあっても、縄文時代から開けた山口市は、数々の大きな出来事の舞台となり、文化財の「宝庫」であります。

文化財の宝庫 行政は始まったばかり

文化財——文化的遺産

歴史と価値の高いもの
文化財とは、狭義に言えば法律または条例によって指定されたものをいいますが、広義に言えば人間の生活の跡がたどれるもの「すべて」ともいえます。
その種類も建造物、絵画、古文書など歴史上、芸術上価値の高い有形のものから、驚流狂言のような無形のものまであり、

また風俗慣習、生活用具など民俗文化財、さらに古墳、旧宅、庭園などの史跡、ゲンジボタル発生地のような動物・植物などの繁殖地・自生地などの天然記念物まで、巾広いものです。

山口県は、大陸文化伝来の玄開で、早くからその影響をうけた中世には西の京といわれる地方

しかし、積極的な文化財保護の施策が始まって日が浅く、千数百年の時代を一挙に解決することはできない現状にあります。
市内の文化財の現況・性格、事業実績を紹介するとともに、これからの課題について考えてみましょう。

文化都市をつくりあげた大内氏
が栄え、近世には明治維新の舞台となったことから有数の文化財保有県です。

その中で、市内にある国・県指定文化財が六十件、県下での所在率は十五割です。さらに市指定文化財を含めると八十三件になります。

その中心は、大内文化遺産ですが、時代も古代の陶窯跡から大村益次郎墓地のように明治の初めのもので年代を追ってあり、建造物、史跡が多いのが、山口市文化財の特色です。

山口市の文化財

	建造物	美術工芸品	史跡・天然記念物	無形文化財	計
国指定文化財	11	8	9	—	28
県指定文化財	3	18	2	4	27
重要美術品	—	5	—	—	5
市指定文化財	—	13	10	—	23
計	14	44	21	4	83

市文化財保護——昭和三十

十年から、三十九年に条例

国の文化財保護行政は、明治四年「古器旧物保存方」にはじまり、明治三十年古社寺に、さらに大正八年史跡名勝記念物に

及びますが、これらが刷新統合された「文化財保護法」が制定されたのは昭和二十五年です。

県には昭和二十九年に「保存顕彰規程」ができ、さらに昭和四十年に「山口県文化財保護条例」が制定されています。

市が本格的に文化財保護行政にのり出したのは、昭和三十年頃からで、昭和三十九年「文化財保護条例」を制定、専門家八名の「文化財審議会」をおき、昭和五十年四月に教育委員会社会教育課に文化財係ができ、保存保護にあたっています。

調査事業百三十——緒についたばかりの保護行政

文化財行政は、発見調査・保護保存が任務です。このため、昭和四十年以降、調査事業が約百三十件、国・県・市の文化財に指定したものが三十件あります。その間の主な事業は、次のとおりです。

- ▽保存修理事業 龍福寺本堂ほか九件
- ▽土地買上げ 周防鋳銭司跡ほか二件
- ▽環境整備 瑠璃光寺五重塔ほか二件
- ▽防災施設工事 古熊神社ほか七件

ところが、未指定の文化財指定候補がまだずいぶんたくさんあり、また埋蔵文化財包蔵地が約二百か所、文化財保護行政も「これから」というところです。

息の長い仕事に長嘆息

ある担当者の感懐
文化財にたずさわって〇年、

民俗文化の保護保存

私は文化財を二つに分けて考えています。一つは、学問上大切なものとか高価な美術工芸品などで、もう一つは今に伝わる手工芸・芸能あるいは民具などの民俗文化です。前者は、専門家や国・県にまかせ、市や市民は民俗文化保護に目を向けるべきです。



竹原伸雄さん
米二丁目 商業

現代の生活に根ざした民俗文化は、静かにねむっている感じです。今ならそれを作る人、伝承する人、離散しているものを集めることもできます。

そのためには、本格的なものでなくても、追加増築ができるようなものでもいいから資料館が欲しい。
こんなことが、市の役割と
思うのですが……。

さびれた文化財

古い里——戦災を経験しない山口は、いたるところ歴史的文化の宝庫という感じがします。恵まれすぎていいのか、古いものをこわすとき、割に平気で「貴重」という感覚が少ないのではないかとさえ思っています。
仏像なども京都・奈良にまけない立派なものがありなが

決意を新たに 防災陣容を披露 恒例の消防出初式

新春恒例の山口市消防出初式が、一月八日消防署員、十六分団から参加した消防団員ら三百五十人、消防車輛三十二台が参加して開かれました。

この日午前九時三十分、警察音楽隊を先頭に全員が大分分団車庫前から国道九号線を市中、リード、防災の決意を新たにその陣容を市民に披露。堀市長はじめ県知事代理らの観閲を受けたあと、中園町県体育館前広場で式典が行われました。



市長、団長らによる服装・機械器具点検

式典で堀市長が「昨年は大きな火災もなく、損害額も減少したことは、災害に対し日夜訓練にいそしんでいる防災関係者の努力のためのもので、今後とも市

民の火災予防思想の徹底、新しい時代の要請にこたえる消防体制を整えていきます。今年には南部地区に常備消防を開設したい」と式辞をのべ、中尾消防長は「年々多様化する災害に対して、高度な技術と知識を身につけて、災害に即応できる消防活動の推進を」と訓示しました。

このあと功績や永年勤続の消防職員・団員百九十人に対し、県消防協会長・市長表彰が行われ、消火・消防協力者が、また昨年無火災の名田島地区が、それぞれ市長から表彰を受けました。

式のと、消防署員・団員による伝統の「まとい操法」や若い消防署員が高くはられたロープを渡ったり、ハシゴ車から一気在地上におりるレインジャー技術を披露、つめかけた子どもたちをよるこぼせました。

なお、消火協力者・消防協力者表彰の団体・個人は、次のとおりです。(敬称略)

- 消火協力者
 - ▽山口三共カントリークラブ(吉敷)
 - ▽曉防災株式会社(広島市)
 - ▽瀬川清子(湯田温泉二丁目)
 - ▽伊藤文子(今井町)
 - ▽松田千歳(湯田温泉二丁目)
 - ▽松田ヨシ子(同)
 - ▽津田雅弘(錦町)
 - ▽石本和己(緑町)
 - ▽伊達雄二(秋穂二島)
- 消防協力者
 - ▽明山誠演(大内御堀)
 - ▽原田良雄(葵二丁目)
 - ▽磯部勝忠(朝田)
 - ▽光広重就(黒川)

六十五歳になられた方 老齢年金の裁定請求を

明治四十五年(大正元年)生れの人は、今年六十五歳になります。

これまで、老齢年金に入って保険料を納めた人は、誕生日がきたら裁定請求(年金を受給する届)を市役所保険年金課または、各出張所でしてください。

児童手当の支払い

昭和五十二年二月期(51年10月~52年1月)の児童手当(月額一人五千円)は、二月十五日から十八日まで、受給者の指定された口座に振込みます。

なお、振込み通知は、しませぬ。

所得稅確定申告の時期

開かれます

山口税務署では、所得稅確定申告書の書き方や所得の計算方法などのわからない人のために次のとおり説明会を開催します。

税務署から送付されている「確定申告用紙」「確定申告の手引き」などをご持参のうえ、ご利用ください

- 北部 二月十七日午後一時から山口商工会議所
- 南部 二月十六日午後一時から小郡商工会議所

みどり・健康・史跡・町づくり



メタセコイヤの並木道

並木道……歌の文句ではありませんが、並木の美しさは淡い感情をさそいます。

山口の町には大きく長い並木道はありませんが、維新百年記念公園の陸上競技場とテニスコートの間の道には五十本のメタセコイヤの並木があつて、せんさいな小枝が美しさを誇っています。

このメタセコイヤは山口国体が開かれた昭和三十八年に陸上競技場が完成した時に植

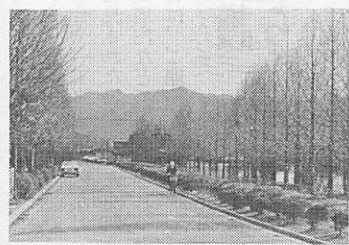


健康 四百余人が参加 盛況のロードレース

十五回を迎えた成人の日恒例の市民ロードレース大会は走るには絶好の日和にめぐま



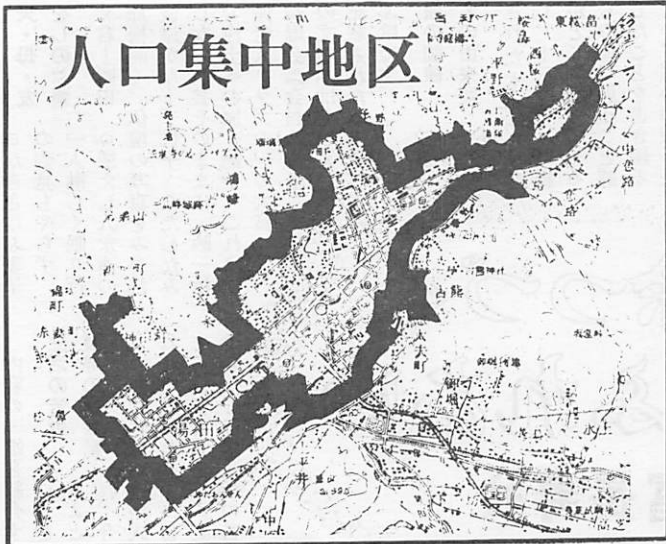
えられたもので、今では根回りが三十センチ、高さは十五センチになっています。原産地は中国成長が早く大きいものは高さ三十センチの大木になるといいます。また夏には絶好の緑陰樹ともなり、スポーツで汗にまみれた若者たちを涼風と鳴る葉ずれの音で休ませてくれる。



れ、出場者も四百余人と今回が最高の出場、県陸上競技場を中心に一般十キロ、五キロ、壮年三キロなど十コースで健脚を競いました。

ことしは出場者のほとんどが完走し、女性の出場者も十九人が完走(昨年は二人)するなど体力づくりの走れ、走れがすっかり市民に定着したようです。また一般の部五キロで一気に三十秒も短縮される新記録が出ました。

- 各部の一位は次のとおり
- 十キロ 宮本節夫
- 五キロ 小倉誠一
- 壮年三十代 古谷武彦
- 同四十代 古田文八
- 同五十代 江藤九州男
- 女子 森下直美
- 小学生(五・六年) 河内敏郎
- 同オープン 松富和海
- 中学生 藤井基彦



山口市の人口集中地区は9号国道を以て、北は宮野中学校、南は若宮町まで、西はほほ山ざわ、東はほほ権野川を以て、細長くひろがっております。

円味の少ない市街地

人口集中地区 (50年国調)

■一・二平方キロ拡がる
このほど公表された五十年の人口集中地区は、国道九号線にそって南北に六・二キロ、幅は広いところで二・一キロ、その面積は七・二平方キロです。地勢を反映し、南北に細長く、円形の低い形です。これを四十五年次と比べると桜島・恋路の一部、朝倉・錦・楠・神田町周辺と国道二六二号線ぞいの旭通り周辺が、新たに人口集中地区に編入され、面積が一・二平方キロ増加しましたけれども人口は僅か四百六十人しか増加していません。

白石・大殿地区人口は減少し「市街地の空洞化」現象がみられるのに人口は必ずしも集中地

区の外側にはいつかず、その外側にはいつかといえます。

■まちの構成上は非効率
人口集中地区が円味が少なくその規模も小さいという事は「まちの構成上」必ずしも望ましいことではありません。水道・ガス・街路などの都市施設をするにしても非効率です。今後大内・平川へ権野川をいつわたるか、あるいは、大歳・吉敷へどのようのびるか、その動きが注目されます。

老令年金の受給権をうるために

滞納を続けますと時効で、二年前までしかさかのぼって納付することができませんので、受給権を失う場合があります。

■保険料の追納
保険料の免除期間は、納付した期間に比べて三分の一の年金額になります。その都合のよい時に追納することができます。

この場合、十年前までさかのぼり、しかも当時の保険料で追納することができますので、これまで免除を受けた人でも追納をお勧めします。

加入期間の特例

加入期間を合わせて別表の期間以上あれば、受給権があります。

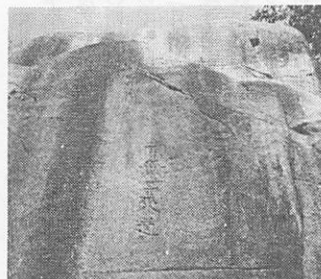
■保険料免除の制度
強制加入の人で、収入が少ないなどで納付が困難な場合は、保険料の免除申請をしてください。任意加入の人には、免除制度はありません。

生年月日	年金保険料納付(免除)期間
大5.4.1	以前
大5.4.2	6.4.1
大6.4.2	7.4.1
大7.4.2	8.4.1
大8.4.2	9.4.1
大9.4.2	10.4.1
大10.4.2	11.4.1
大11.4.2	12.4.1
大12.4.2	13.4.1
大13.4.2	14.4.1
大14.4.2	15.4.1
大15.4.2	16.4.1
大昭2.4.2	昭2.4.1
大昭3.4.2	昭3.4.1
大昭4.4.2	昭4.4.1
大昭5.4.2	昭5.4.1
大昭6.4.2	昭6.4.1
大昭7.4.2	昭7.4.1
大昭8.4.2	昭8.4.1
大昭9.4.2	昭9.4.1
大昭10.4.2	昭10.4.1
大昭11.4.2	昭11.4.1
大昭12.4.2	昭12.4.1
大昭13.4.2	昭13.4.1
大昭14.4.2	昭14.4.1
大昭15.4.2	昭15.4.1
大昭16.4.2	昭16.4.1
大昭17.4.2	昭17.4.1
大昭18.4.2	昭18.4.1
大昭19.4.2	昭19.4.1
大昭20.4.2	昭20.4.1
大昭21.4.2	昭21.4.1
大昭22.4.2	昭22.4.1
大昭23.4.2	昭23.4.1
大昭24.4.2	昭24.4.1
大昭25.4.2	昭25.4.1
大昭26.4.2	昭26.4.1
大昭27.4.2	昭27.4.1
大昭28.4.2	昭28.4.1
大昭29.4.2	昭29.4.1
大昭30.4.2	昭30.4.1
大昭31.4.2	昭31.4.1
大昭32.4.2	昭32.4.1
大昭33.4.2	昭33.4.1
大昭34.4.2	昭34.4.1
大昭35.4.2	昭35.4.1
大昭36.4.2	昭36.4.1
大昭37.4.2	昭37.4.1
大昭38.4.2	昭38.4.1
大昭39.4.2	昭39.4.1
大昭40.4.2	昭40.4.1
大昭41.4.2	昭41.4.1
大昭42.4.2	昭42.4.1
大昭43.4.2	昭43.4.1
大昭44.4.2	昭44.4.1
大昭45.4.2	昭45.4.1
大昭46.4.2	昭46.4.1
大昭47.4.2	昭47.4.1
大昭48.4.2	昭48.4.1
大昭49.4.2	昭49.4.1
大昭50.4.2	昭50.4.1

みどり・健康・史跡・町づくり

史跡

四王寺の弥勒石



大内長野の八幡さまの前を谷川にそって一キロばかり東に

進むと、寺床という所があります。ここには四王寺という大きな寺があったと伝えられています。今は建物のあとかたもありません。

この山の中に高さが六層もある大きな岩があり、岩に「南無如来導師弥勒慈尊」と彫ってあります。これは今から五十六億七千万年後にこの世に出現して、仏の教えをとかれる弥勒如来をお待ちするという信仰です。石に彫っておけば、五十六億年後までもこの文字は消えず残って、ここに弥勒如来が現われて、人びとを浄土に迎えてくださると考えたのでしよう。昔の人の信仰がしのばれる尊い遺物です。

五十年二月、新工場操業に伴い、枚方から家族をつれ山口にきました。

最初「道路整備がいきとどいてるな」という感じと何かまちに「活気がない」という印象を受けました。



ホワイトカラー指向



若宮町 阿武昭治さん
山口段ボールKK 工場長

やはり活気がない。どうも人口集積の利益―これがない感じですね。

それと若い人にホワイトカラー指向が強い。生産工場で働く希望者が意外と少ないし、まず市内に実業高校がない

活気がないという印象は、大阪近辺のまちにくらべ、人口急増地区でもないし建設、製造業種が少ないので、目でみる範囲のことだけかと思いましたが、商店は早くしまるし、バス交通も不便、内容もいすよね。うちの工場の従業員の半数以上は、市外の人です。いけないことだとの感情はもちませんが、最近の風潮かもしれないが、文教都市山口に長い間に培われた市民性の一部かなと思います。

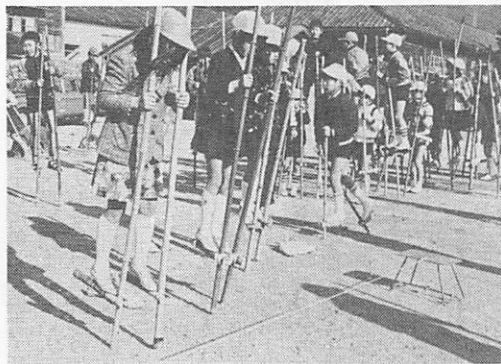
(7)



▲ なかなかできないや

最近ほとんど見られなくなった仁保子ども会の自転車のリーム回し大会。リーム回しは始めてという子どもたちがほとんどでみんな悪戦苦闘、直線コースはどうかこなされるようになったが、ジグザグコースを楽々とこなしたお父さんの模範演技には尊敬のまなざし……。

平川子ども会のタコ揚げ大会。子ども達の作った見島ようすが冬空に大きく舞い上った。昨年暮れ子どもたちが手作りの楽しさを味わおうと、見島ようす保存会の多田政一さんの指導で作ったもので、この日はデザインや高さを競い合い心ゆくまで楽しみました。



▲ みんなで竹馬大会

11日、小鰯小学校では全校あがての竹馬大会。児童たちは冬休みの宿題で作った竹馬に乗って、タイヤやテープを乗り越える障害走や風船割りなどで遊びました。この竹馬づくりは親子のふれ合いを深めようと毎年開かれていますので、ことして7回目。

▶ いずれおらぬ力作ぞろい

市内小中学校書初展が1月17日から3日間市民会館で開かれた。「はる」や「つる」など半紙いっぱい力強く書き上げた953点が展示された。審査にあたった先生は「ずばぬけて良かった作品はなかったが、実力伯仲で特選を選ぶのに苦労した」とのこと。



▲ 女の子もいっしょに

宮野地区子ども会では新春球技大会。中学生がバレーボール、小学生がサッカーで11チームが参加。小学生のサッカーには男子に負けるなど女の子もいっしょに元気いっぱい。ボールを追って寒さをふっとばせ……と。



カメラポルポ



寒風……

ほおを真赤にして！

冬休みが終わった一月九日には各地区で子ども会行事などが開かれました。寒風にもめげず、ほほを真っ赤にして、たこ揚げや竹馬と子ども達は元気いっぱいでした。

同和問題を考える

私が差別という事に関心をもち、本気で考えるようになったのは二年生の時、同和問題を扱った劇「無紋しぶ染め」の出演者になってからです。その時初めて部落差別というものがあることを知り、にみじめな思いをし、苦しんでいる人々が自分の身近に、この日本にたくさんいるということを知ったのです。部落差別は人間の優越感の弱みにたくみにつけこみ、人権というものをまったく無視したものです。私は部落差別をされたことはありませんが、しかしされた方としては、自分達は何もしていないのではないかとという怒りとくやしきで胸が一杯になると思うのです。丸岡先生は差別されるというものがどんなにみじめでつらい思いをすることかを、切々と語ってくださいました。それで私も少しはその思いを察することができたと同時に、人間の尊厳について考えさせられています。

部落差別について

山口市の同和教育一市民の声(5)

差別というものは人間がすることでもされることでもありません。私は知らず知らずのうちに差別を覚えてしまいう前に、同和教育を受けられたことをとても幸福に思います。そしていくら努力しても差別はなくなりません、軽はずみに考えていた自分が恥ずかしくてなりません。なぜなら「差別は絶対に無くなりません」と丸岡先生が断言されたからです。部落差別をされたことのない私が、どうしてそんな知ったふうな口をきくことができましょう。その言葉には「絶対なくさなければならぬのだ」という熱意がこもっております。

今までは被差別部落の人々は苦しい思いに耐えながらも心の中はわだかまりの為に立ち上ることができず、またせっかくなかち上っても、その時代が悪かったためにその芽はすぐに摘みとられてしまいました。しかし今の時代は、人間は皆平等の世の中であるはずで、丸岡先生のような意志の強い方やその他、部落解放の為に努力して下さる方が少なくないと思います。部落差別をなくすためには、被差別部落の人々の立ち上りと多くの人の協力がなければなりません。差別というものは人間がすることでもされることでもありません。私は知らず知らずのうちに差別を覚えてしまいう前に、同和教育を受けられたことをとても幸福に思います。そしていくら努力しても差別はなくなりません、軽はずみに考えていた自分が恥ずかしくてなりません。なぜなら「差別は絶対に無くなりません」と丸岡先生が断言されたからです。部落差別をされたことのない私が、どうしてそんな知ったふうな口をきくことができましょう。その言葉には「絶対なくさなければならぬのだ」という熱意がこもっております。

■県建国記念日奉祝大会 2月11日
 ○主催 県建国記念の日奉祝会
 ○奉祝祭典 午前9時 山口大神宮
 ○日の丸行進 午前9時40分 山口大神宮出発
 ○祝賀式 午前10時30分 山口市民会館

■県保母資格取得試験
 ○期日 筆記試験3月7・8日、実技試験3月9・10日いずれか1日
 ○場所 桜島3丁目 山口女子大学
 ○願書受付期間 2月5日まで
 ○願書提出先と問合わせ 市福祉課または県庁児童家庭課へ

■栄養改善講演会
 2月10日午前10時から、県福祉会館(大手町)で、栄養改善を中心に成人病予防の講演会が開かれます。
 ・演題「成人病予防と人間の生きがい」
 ・講師 岡本浩一郎山口保健所長

■「わが家の家計簿」体験談募集
 ○期間 2月28日まで
 ○原稿 400字詰原稿用紙 5枚以内、月別項目別支出一覧表を添付のこと、原稿に住所・氏名・年齢・家族名(続柄・年齢・職業・就学など)家計簿記載帳番号・連絡電話番号を記載
 ○送り先 滝町山口県庁県民課内山口県貯蓄推進委員会あて

■老人ホーム福寿園改築寄付
 ▷旭通り二丁目 和田ウメ子氏1万円

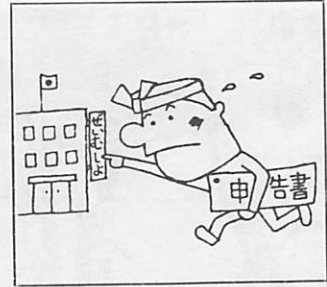
■アジアの飢えと渴きの募金のお礼
 年末にボイスカウトが、アジアの飢えと渴きに苦しみました。早く日本にお金が集まりました。早急にお礼の金を送ります。ご協力ありがとうございました。

農作業の主力となったトラクター・コンバインも、軽自動車登録が必要です。



乗用装置のついているトラクターおよびコンバインは、軽自動車税が課税されます。
 緑色のナンバープレートはまだ取り付けていない方は、至急市役所課税課(南部地域は、各出張所)で、印鑑をご持参のうえ、登録をしてください。

トラクターなどは、軽自動車の登録が必要で



所得税・贈与税の申告が

はじまります

今年も確定申告のシーズンになりました。
 所得税の確定申告は、二月十六日から、贈与税は二月一日からそれぞれ始まり、申告期限はいずれも三月十五日までです。
 ○所得税確定申告の必要な人
 ・サラリーマン以外の人で、五

十一年中の所得が配偶者・扶養などの所得控除より多い人
 ・サラリーマンで、給与の年収が一千万円を超える人や給与以外の所得が二十万円を超える人など
 ○贈与税申告の必要な人
 贈与税は、個人から財産をもった人にかかる税金です。
 贈与税の基礎控除は六十万円です。一年間に贈与を受けた財産が六十万円を超える人は申告が必要です。

簡易保険新加入運動

～3月31日 郵政省～
 明るいくらしづくりのお役に立つよう簡易保険をおすすめるものです

市内社会福祉施設見学

社会福祉協議会では、社会奉仕活動員養成の一つとして、次のとおり、民間社会福祉施設見学を実施します。

- とき 三月三日午前九時から
- 見学施設 ふしの学園ほか市内五施設
- 方法 マイクロバス
- 募集人員 二十七名
- 参加料 無料(昼食も準備)
- 申込み 二月十五日まで(ただし満員になり次第締切り)ハガキまたは電話で亀山町二番一号市社会福祉協議会電二一四一～一内線三一九へ。

「ゆっくり走ろう」運動に参加しよう

みんなで安全運転

「ゆっくり走ろう防長路」をスローガンとした「ゆっくり走ろう運動」が展開されています。悲惨な死亡交通事故のほとんどがスピードの出しすぎによるものだけに、この運動による効果が期待されているわけです。みんな「ゆっくり走ろう運動」に参加して安全運転につとめてください。

豊かな心・ゆったりとした気持ちで運転
 「ゆっくり走ろう」は、のろのろ運転をすることではありません。余裕のあるゆったりとした気持ちで、他人の気持ちを思いやる豊かな心で安全運転をすることです。
 ステッカーをはろう
 「ゆっくり走ろう」のステッカーを、愛車の後にはりましょう。ステッカーをはっているという自覚が、安全運転を続けることになりす。

若いドライバーには、十分な指導をしよう
 スピードの出しすぎによる悲惨な交通事故の多くは、若いドライバーによるものです。若いドライバーのおられる家庭ではスピードを出しすぎないように指導してください。

小型船舶の検査はすみましたか？

小型船舶(長さ十二メートル未満だし手漕は除く)も法律にもとづく検査が義務付けられ、昭和四十九年九月から実施されています。
 本年三月三十一日ですべての船舶、例えば三層以下の船舶であっても、検査猶予期間が終了です。
 まだ、検査を済ませていない方は、日本小型船舶検査機構下関支所(下関市大和町一丁目電六七七四〇一)へ。

2月の休日当番医	日	外 科 系				内 科 系				
		病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	
6	済生会山口病院	山口2-2430	相川医院	四辻 2177	田原小児科	山口2-3207	岡 医院	小郡2-2388	佐藤医院	阿知須2126
11	山口赤十字病院	山口2-0680	村田外科	小郡2-7100	城島小児科	山口2-3235	池田医院	小郡2-1002	共立病院	阿知須2200
13	山口病院	山口2-1191	三隅外科	小郡2-1003	田村内科	山口2-6533	岩崎医院	小郡2-0637	賀屋医院	二島 2033
20	淵上整形外科	山口2-6644	小川整形	小郡2-2887	清水内科	山口5-2288	浜本医院	小郡2-0616	共立病院	阿知須2200
27	村田整形外科	山口2-5765	同仁病院	阿知須4006	縄田医院	山口2-0149	藤田医院	小郡2-0279	藤井医院	二島 2002

診療時間は8時30分から17時30分

歯科は、県口腔センター吉敷下東(3・1820)へ